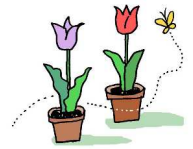


小P連便り

No.4



小さなつながりを大切に、よりよい学校活動を考える

こどもの身近に潜む犯罪

～親から子へ、どう伝え理解させるか～



1月23日、宮田美恵子先生（特定非営利活動法人 日本こどもの安全教育総合研究所理事長）による講演会がベルブホールで行われました。こどもが巻き込まれる事故や事件が身近に起こっている昨今、私たち親や大人はどうやってこどもの安全を守っていくか、そしてこども自身にどう理解してもらうかをテーマに、お話していただきました。子育て中の保護者の方をはじめ、OBの方、さまざまな年齢層の方にお集まりいただきました。

講演ダイジェスト

子どもの安全教育 とは・・・

——0歳から安全の発達サイクルにそって、生涯の安全学習活動へ

0歳から就学前の子どもは、一番身近な人——お母さんやお父さんに抱きしめられるなどにより愛されている、大事にされているという自尊感情を持つようになります。子どもは、自分を大切に思えるからこそ、自分以外の人も大切にしようと、他者の安全に配慮した行動ができるようになります。この時期の親子の関わりや家庭教育が子どもの防犯力育成の土台となります。

安全の発達サイクル



【お詫び】新型コロナウイルスの影響で「小P連便り」No.4の送付が遅れました

宮田美恵子著・『0歳からの子どもの安全教育論』(2010年)より

家庭の安全教育の第九条

ぜひ、家族でチェックを！

- 1 犯罪や災害、交通事故などについて話し合う
- 2 命の大切さを伝える
- 3 信頼関係を深め愛情の絆を結ぶ
- 4 大切な子どもであることを伝える
- 5 約束や決まりを守る習慣をつける
- 6 身の回りの物を大切にする習慣をつける
- 7 ご近所の人にあいさつをする
- 8 地域行事や地域の活動に親子で参加する
- 9 自然に親しんだり外遊びをする

「じぶんのふうせん」

—他人に入られたら嫌なスペース

人間関係の距離感
を知ってもらおう！



- びったり距離は …家族！
ゆったり距離は …お友だち！
きっちり距離※は…お知り合い！
※あいさつするぐらいの距離

この機会に身の回りの安全について親子で話し合ってみませんか？ご意見・ご要望は、各校の小P連担当までお寄せ下さい。



講演いただいた…宮田美恵子先生の著書

- 『うちの子、安全だいじょうぶ？ 新しい防犯教育』（2018・新読書社）
- 『地域コミュニティと教育～地域づくりと学校づくり～』（2018・放送大学教育振興会）
玉井康之、夏秋英房著、岩永雅也、宮田美恵子分担
- 『安全におうちに帰ろう！～じぶんをまもる4つのアイテム～』
日本こどもの安全教育総合研究所（2017・鈴木出版。文科省 選定図書）

不審者 とは・・・



「不審者に気をつけなさい」

「知らない人について行っちゃダメ」

…でも、不審者はどんな人？知らない人？子どもに説明できますか？

不審者とは服装や顔を見ただけではわかりません。犯罪を犯そうとしている人は不審者だと気付かれないように潜んでいます。それに、知らない人だけが危険な存在ではないのです

“人”ではなく“行為”に注目！

“目” →凝視

“口” →不自然な声かけ

“手” →つかむ・触る

“足” →つきまとい、追いかける

→「イヤだ」と思うことから「逃げて大丈夫だよ」と伝えましょう

さらに ステップアップ！ 笑い と 涙 の 第 3 回 交 流 会

子どもの笑顔のため みんなでつくるPTA へ…



2月13日、今期最後となる第3回全体会を開催しました。1年を通じ取り上げた「子どもの安全」。「運動会で警察パトロールを実現。他校でもやってみては?」「子どもを地域で支える『ちょこっとみまもり』支部の立ち上げを相談中」など交流されました。

フリートークでは「他校に聞いてみたい」質問が次々と。家庭の事情や仕事など苦勞を抱えながら「子どものため」頑張る参加者の発言に、笑い と 涙 の連続でした。

全体会后、参加者から「勇気をもった発言にゾクゾク、それを受け感極まる発言に胸が熱くなりました。充実した1年でした」とのうれしいメッセージも。

子どもたちの笑顔のため、小P連は、次年度に向けステップアップをめざします！

交 流 ダ イ ジ ェ ス ト

実現！「ちょこっとみまもり」エコバック（多摩第二）

瓜生小の「ちょこっとみまもり」エコバックに刺激をうけ、多摩第二小PTCAも「エコバック」を作成しました！



誰もが参加できるPTA活動へ…

多彩な努力やアイデアが出されました

児童数減少や共働きの増える中、どうやってPTA活動への参加を広げ、役員負担を減らすか。参加者からリアルな悩みや苦勞とともに多彩な知恵が紹介されました。

ある学校では、思い切ってネットを導入し、パソコンが得意な方に自宅でも役員として活動できる環境をつくっています。

別の学校では、児童数減少で役員を何度もやらざるを得ない状況を改善するため、地域の自治会にベルマーク回収作業をお願いするなど、PTA役員の負担を減らす努力をしているそうです。



やってみませんか？

みんなで取り組む資源集団回収

PTAや自治会、子ども会などで協力し、古紙・びん・缶などの資源を回収するリサイクル活動です。市の補助金もあり、ある学校は年45万円の収入になっているとか…。

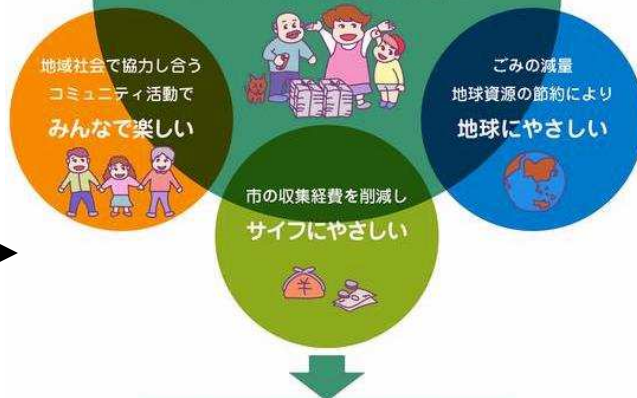
お問い合わせは…
多摩市環境部ごみ対策課まで
【右図】多摩市HPより



資源集団回収とは、

自治会や管理組合、PTA、子ども会、サークル、仲良しグループなどで協力し、古紙・びん・缶などの資源を回収する

リサイクル活動です。



この活動に補助金が支払われます。

みんなで集めて、補助金を活用して楽しもう!!



ご存じでしたか？

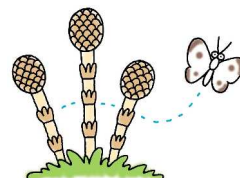
昨年10月から学校周辺は禁煙に

“多摩市受動喫煙防止条例”が施行され、幼稚園・保育園、小・中・高等学校、児童館や学童クラブなど子どもが利用する施設周辺が禁煙に。街頭場所には看板や路面シートが設置されたそうです。

～1年間、小P連のとりくみにご協力いただき、ありがとうございました～

情報コーナー

感染拡大が深刻な新型コロナウイルス…。不安の日々をお過ごしと思います。役立つサイトをまとめてみました。



多摩市ホームページ

<http://www.city.tama.lg.jp/>

※市内の最新情報を掲載しています。

文科省「子どもの学び応援サイト」

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

※子どもの学びや保護者が使えるリンク集を紹介しています。

NHK「おうちで学ぼう！」 <https://www.nhk.or.jp/school/ouchi/>

※先生たちが薦める学習コンテンツをまとめています。